

事務事業マネジメントシート (21年度実績と22年度計画)

22年度予算確定後 平成 22 年 3 月 26 日 作成
 21年度決算把握後 平成 22 年 5 月 21 日 作成

事務事業名		西部清掃工場跡地維持管理事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連					
総合計画体系	政策	1	人々が安全に安心して暮らせるまちづくり			所属部	市民部	課長名 上山 幸顕					
	施策	6	計画的な土地利用の推進			所属課	環境衛生課	担当者名 中村 慎也					
	基本事業	16	快適な住環境の整備			所属班	環境衛生班	(内線) 1142					
予算科目	会計	1	款	4	項	1	目	7	事業連番	11352	法令根拠	成果優先度評価結果	12
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 21年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 H20 年度) 期間限定複数年度 (~ 年度)		コスト削減優先度評価結果		6					

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細、期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	平成19年10月に所有していた菊池環境保全組合から西部清掃工場を無償譲与され、20年度から環境衛生課で維持管理するようになった。(西部清掃工場跡地の面積 1.6ha) 21年度より除草作業委託(3回/年)を実施している。 跡地の利用について検討する必要がある。(現在のところ、災害発生時の廃棄物の仮置き場として利用する予定である)
【業務の流れ】	除草委託の見積り徴収、委託契約、完了検査、支払
【主な予算費目】	委託料
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	周辺の住民から、除草して欲しいという要望があった。 地元からリサイクルセンターを作ってはどうかという声があがっている。 地元住民からは、無償譲渡してもらえないかとの要望を聞いている。

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	
① 手段(主な活動) 21年度実績(21年度に行った主な活動)(DO)	22年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
年3回の除草委託、面積1.6ha	21年度に同じ
④活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位)	(単位)
⇒ ア 除草回数	回
⇒ イ 除草面積	ha
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	⑤対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位)
西部清掃工場跡地	⇒ ア 面積
周辺農地	⇒ イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	⑥成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位)
美観を保つ	⇒ ア 除草し、美観を保った面積
種、虫の飛散による害から守れる	⇒ イ 周辺農地からの苦情の件数
*⑥成果指標設定の理由と平成22年度目標値設定の根拠 西部清掃工場跡地について、適正に維持管理することが重要であり、成果指標を「除草し、美観を保った面積」、「周辺農地からの苦情の件数」と設定した。目標値としては、美観を保った面積については西部清掃工場跡地の面積「1.6ha」とし、苦情の件数については発生しないことが重要のため「0件」と設定した。	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	19年度 実績(決算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	21年度 実績(決算)	22年度 目標(当初予算)	23年度 予定	24年度 見込
④ 活動指標	ア	回		1	3	3	3	3	3
	イ	ha		1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6
⑤ 対象指標	ア	ha		1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6
	イ								
⑥ 成果指標	ア	ha		1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6
	イ	件		0	0	0	0	0	0
投資 入 量	事業 内 訳	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		繰入金	千円						
		一般財源	千円			138	138	167	167
	(A) 事業費計	千円	0	0	138	138	167	167	167
	(A)のうち指定経費	千円							
	(A)のうち時間外、特勤	千円							
人 件 費	正規職員従事人数	人		5	3	4	4	4	4
	延べ業務時間	時間		48	32	37	32	32	32
	(B)人件費計	千円	0	192	127	147	127	127	127
トータルコスト(A)+(B)		千円	0	192	265	285	294	294	294

総トータルコスト 全体計画 ~ 年度	0
(期間限定複数年度のみ記載)	0
	0

事務事業名	西部清掃工場跡地維持管理事業	所属部	市民部	所属課	環境衛生課
-------	----------------	-----	-----	-----	-------

2 評価の部 (SEE)

*原則は21年度の事後評価、ただし複数年度事業は21年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①21年度目標達成度評価 事務事業の前年度実績は前年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 ↷
	②22年度目標達成見込み 事務事業の本年度目標値に対して本年度の見込みはついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 ↷
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ↷
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 ↷
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ↷
	⑧行政の役割分担の適正化 事務事業のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行出来ないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ↷

3 評価結果の総括(SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

<p>21年度は除草作業委託(3回/年)を実施した。 他の市有財産の維持管理事業とまとめて実施することで削減の余地はある。また、跡地の利用について貸付等検討する。</p>

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

<p>(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p> <p>他の市有財産の維持管理事業とまとめて実施することで削減の余地はある。また、跡地の利用について貸付等検討する。 施策を「行財政改革の推進」、基本事業を「公有財産の管理運営」に移行することを検討する。</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○																				
	低下																						
<p>(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策</p> <p>跡地の利用について、地元住民からリサイクルセンターの建設や無償譲渡してもらえないかなどの要望があるが、現在のところ災害発生時の廃棄物の仮置き場として利用する予定である。 現況は広大な土地を空地として維持管理する状況にあり、有効的、効率的な利用手段を早急に検討する必要がある。 施策を「行財政改革の推進」、基本事業を「公有財産の管理運営」に移行することを検討する。</p>																							